

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2025年11月11日

上場会社名 株式会社 重松製作所 東 上場取引所

コード番号 7980 URL https://www.sts-japan.com

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 重松 宣雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 谷 和生 TEL 03-6903-7535

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日

(1) 経営成績(累計)

決算補足説明資料作成の有無 :有 決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 経営成績(累計)							(%表示は、対前年	中間期増減率)
	売上高		営業和	J益	経常利	益	中間純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	6,390	2.2	88	66.0	10		13	
2025年3月期中間期	6.253	11.6	261	73.7	303	93.6	197	90.1

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円銭	円釗	刬
2026年3月期中間期	1.94		1
2025年3月期中間期	27.83		1

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	19,042	8,695	45.7
2025年3月期	18,045	8,565	47.5

(参考)自己資本 2026年3月期中間期 8,695百万円 2025年3月期 8,565百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
2025年3月期				15.00	15.00			
2026年3月期								
2026年3月期(予想)				15.00	15.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の業績予想(2025年 4月 1日~2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	川益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	14,400	2.0	1,200	12.2	1,080	1.6	820	5.0	115.31

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	7,200,000 株	2025年3月期	7,200,000 株
2026年3月期中間期	88,636 株	2025年3月期	88,636 株
2026年3月期中間期	7,111,364 株	2025年3月期中間期	7,111,364 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	経営	名成績等の概況 ····································
	(1)	当中間期の経営成績の概況 2
	(2)	当中間期の財政状態の概況 2
	(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明
2.	中間	引財務諸表及び主な注記 ·······3
	(1)	中間貸借対照表3
	(2)	中間損益計算書
	(3)	中間財務諸表に関する注記事項
	(約	*続企業の前提に関する注記) ····· 6
	(树	k主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
	(+	アグメント情報等の注記)

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の増加等を背景に、景気は緩やかに回復しましたが、物価上昇が高水準で推移していることに加え、米国の関税政策の影響や、地政学リスクの高まり等、景気の先行きには依然として不透明感を残しております。

このような事業環境の中、呼吸用保護具を中心に労働安全衛生保護具を供給している当社は、主要顧客である製造業からの受注が堅調に推移したことに加え、リスクアセスメント対象物質に対する保護具の商品受注が好調であったことから、売上高は63億90百万円(前年同期比2.2%増)となりました。

利益面では、製品原価の低減に努めたものの、原材料価格の高騰や労務費の上昇、金型減価償却 負担増等の影響に加え、製品売上高が46億14百万円と前年同期比横ばいに留まったことを受け、製 品原価率が悪化したことから、売上総利益は18億36百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

販売費及び一般管理費は、人件費の上昇や、各種展示会等の活用に伴う広告宣伝費の増加、また 昨年9月に切り替えを行った新たな基幹システムに関わる費用負担等もあり、販売費及び一般管理 費とも増加となり、全体では17億48百万円(前年同期比6.6%増)となりました。

以上の結果、営業利益88百万円(前年同期比66.0%減)、営業外費用として、船引事業所第三工場建設に係る資金調達を目的としたシンジケートローン手数料1億円を計上したことから、経常損失10百万円(前年同期は経常利益3億3百万円)、中間純損失13百万円(前年同期は中間純利益1億97百万円)の増収減益決算となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間会計期間末における資産合計は190億42百万円となり、前事業年度末に比べて9億96百万円増加しました。これは、流動資産が受取手形及び売掛金の減少、電子記録債権や棚卸資産の増加等により1億80百万円減少、固定資産が有形固定資産、投資有価証券評価差額金の増加等で11億76百万円増加したことによるものです。

(負債)

当中間会計期間末における負債合計は103億46百万円となり、前事業年度末に比べて8億65百万円増加しました。これは流動負債が短期借入金の減少等により11億65百万円減少、固定負債が長期借入金の増加等により20億31百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産合計は86億95百万円となり、前事業年度末に比べて1億30百万円増加しました。これは主に、利益剰余金合計が1億20百万円減少、その他有価証券評価差額金が2億51百万円増加したことによるものです。

この結果、当中間会計期間末時点での自己資本比率は45.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、年度後半以降の業況を見極める必要があることから、現時点に 於いて修正はありません。

今後の業績推移に応じて、修正が必要になった場合には速やかに発表させていただきます。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 475, 776	1, 429, 939
受取手形及び売掛金	2, 853, 984	1, 785, 836
電子記録債権	1, 264, 937	1, 767, 383
商品及び製品	2, 574, 055	2, 858, 550
仕掛品	666, 237	728, 580
原材料及び貯蔵品	1, 425, 233	1, 524, 236
その他	173, 994	159, 519
貸倒引当金	△377	△361
流動資産合計	10, 433, 841	10, 253, 686
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1, 056, 797	1, 016, 240
建設仮勘定	1, 419, 499	2, 472, 227
その他	2, 466, 299	2, 281, 726
有形固定資産合計	4, 942, 596	5, 770, 194
無形固定資産	603, 582	527, 471
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 931, 600	2, 298, 369
その他	134, 286	192, 769
投資その他の資産合計	2, 065, 886	2, 491, 138
固定資産合計	7, 612, 066	8, 788, 804
資産合計	18, 045, 908	19, 042, 490
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	672, 819	814, 273
電子記録債務	2, 269, 943	1, 803, 537
短期借入金	3, 000, 000	2, 200, 000
1年内返済予定の長期借入金	740, 000	747, 200
賞与引当金	237, 992	248, 503
その他	399, 046	340, 964
流動負債合計	7, 319, 801	6, 154, 478
固定負債		
長期借入金	1, 290, 000	3, 209, 500
その他	870, 859	982, 536
固定負債合計	2, 160, 859	4, 192, 036
負債合計	9, 480, 660	10, 346, 514

())////	_		
(単位	千	ш	١

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	570, 000	570, 000
資本剰余金	272, 577	272, 577
利益剰余金	6, 552, 777	6, 432, 342
自己株式	△56, 963	△56, 963
株主資本合計	7, 338, 390	7, 217, 955
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1, 226, 857	1, 478, 020
評価・換算差額等合計	1, 226, 857	1, 478, 020
純資産合計	8, 565, 248	8, 695, 976
負債純資産合計	18, 045, 908	19, 042, 490

(2) 中間損益計算書

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(単位:千円) 当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	6, 253, 540	6, 390, 624
売上原価	4, 352, 322	4, 553, 738
売上総利益	1, 901, 218	1, 836, 885
販売費及び一般管理費	1, 640, 177	1, 748, 206
営業利益	261, 041	88, 678
営業外収益		
受取利息	32	755
受取配当金	15, 928	20, 948
その他	42, 658	13, 348
営業外収益合計	58, 620	35, 052
営業外費用		
支払利息	14, 294	31, 751
シンジケートローン手数料	_	100, 000
その他	1,672	2,833
営業外費用合計	15, 966	134, 584
経常利益又は経常損失(△)	303, 694	△10, 853
特別損失		
固定資産除却損	14, 497	3, 292
特別損失合計	14, 497	3, 292
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	289, 196	△14, 146
法人税、住民税及び事業税	80, 698	2, 583
法人税等調整額	10, 615	$\triangle 2,965$
法人税等合計	91, 314	△381
中間純利益又は中間純損失(△)	197, 881	△13, 764

(3) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社の事業は、労働安全衛生保護具の製造販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。